

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

⑩ 日本国特許庁 (JP) ⑪ 実用新案出願公開
⑫ 公開実用新案公報 (U) 昭57-41791

⑤ Int. Cl. 3
B 43 L 11/04

識別記号 行内整理番号
6863-2C

④③公開 昭和57年(1982)3月6日

昭57-41791

昭57-41791

審查請求 未請求

(全 3 頁)

◎機械製円角

⑦2 考案者 神田正雄

久喜市下早見1826番地

㉑実願昭55—119559

⑦出願人 神田正雄

◎出願 昭55(1980)8月23日

久喜市下早見1826番地

⑤実用新案登録請求の範囲

円運動を橿円運動に変化させるため梃子を用いて、円の直径に対し其の垂直方向の円周間距離を均等比率に伸ばし、又は縮める様にしたもので、回転可能な円板2上に目盛付摺動溝5を其の半径上に設け、これに元点ネジ1.2を固定出来る様にし元点ネジ1.2に直線運動をする摺動板3と直線に直角に設けられた摺動溝8と梃子4の摺動溝6を嵌合、摺動板3の運動方向に設けられた目盛付摺動溝9に固定出来る支点ネジ1.3と梃子4の摺動溝6を嵌合、梃子4の一端にエンピツ又は他のペン等を保持出来る様にした先点金具1.4と摺動板3の中部にある挺動溝8に平行に設けられた摺動溝7とを嵌合した橿円製図機で、これに補助駆動機1.8を設けた事を特徴とした、橿円製図

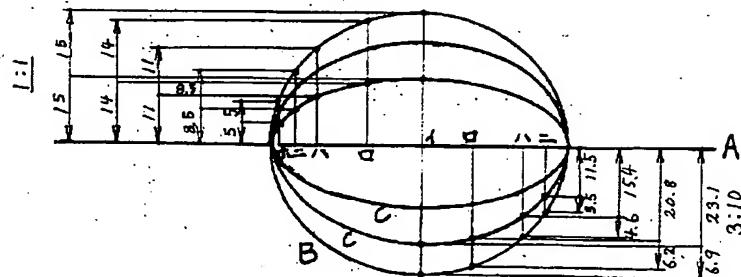
七

図面の簡単な説明

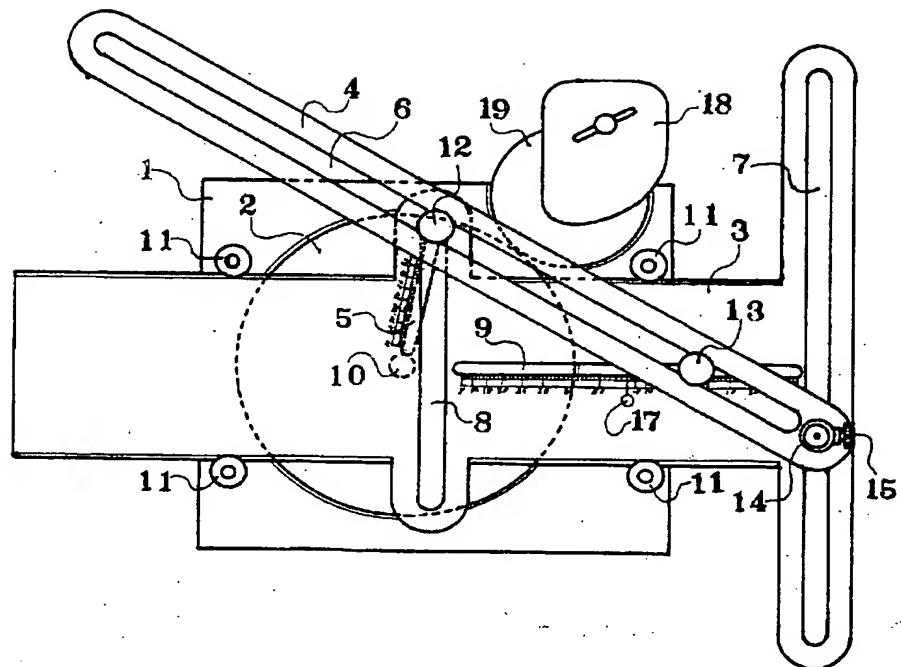
第1図は橜円の性質を示す説明図、第2図は本考案の平面図、第3図は本考案の分解斜視図、第4図は本考案の作動方式及び順序の説明図。

1 ……台、2 ……円板、3 ……摺動板、4 ……
 桁子、5 ……円板平径目盛付摺動溝、6 ……桁子
 元点ネジ摺動溝、7 ……摺動板先点ネジ摺動溝、
 8 ……摺動板元点ネジ摺動溝、9 ……摺動板梢円
 角目盛付支点ネジ摺動溝、10 ……軸、11 ……
 コロ、12 ……元点ネジ、13 ……支点ネジ、
 14 ……先点金具、15 ……止ネジ、16 ……イ
 ーリング、17 ……丸目盛、18 ……補助駆動機、
 19 ……駆動円板。

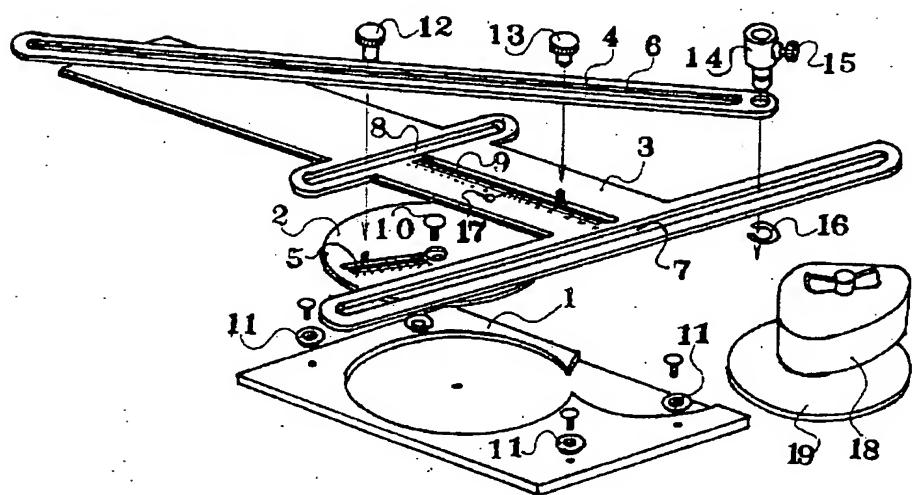
第1回



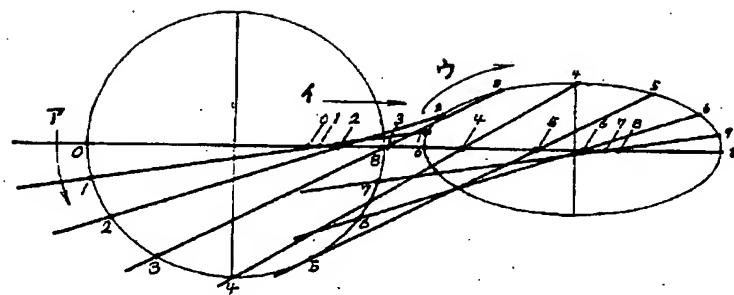
第2図



第3図



第4図



公開実用 昭和57一 417



実用新案登録願

昭和55年3月

特許庁長官殿

1. 考案の名称 極円製図機

2. 考案者

住 所 (居所)

氏 名

(実用新案登録出願人と同じ)

3. 実用新案登録出願人

郵便番号

3 4 6 □□

住 所 (居所)

埼玉県久喜市下早見 1826 番

氏 名 (法人にあっては名稱)
もよび代表者の氏名)

カ キ シ ジ ハ ザ
カ ナ ダ マ ザ オ
神 田 正 雄

4. 添付書類の目録

(1) 明細書	1	通
(2) 図面	1	通
(3) 説明書	1	通

1	通
1	通
1	通